

子宮頸部異形成に関する患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター産婦人科では、「当院における CIN2・CIN3（子宮頸部中等度異形成・子宮頸部高度異形成：以下、CIN2・CIN3）に対する子宮全摘後の VaIN（腚上皮内腫瘍：以下、VaIN）発症に関する臨床学的検討」を行うことになりました。

この研究の目的は、CIN2・CIN3 に対する子宮全摘後の患者さんの術後病理検体を調べて、CIN2・CIN3 に対する子宮全摘術が VaIN 発症にどのような影響を及ぼすかを明らかにすることです。

この研究のため、2015 年 1 月 1 日より 2024 年 12 月 31 日までに治療した方の診療録、検査データ、病理検体等の調査を行います。対象となるのは子宮頸部異形成で治療を行った方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（年齢、経過、術中所見等）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2025 年 5 月

研究責任者

東京医療センター 産婦人科

山下 博

連絡先 03-3411-0111(代表)